

# 健康リーダー育成へ

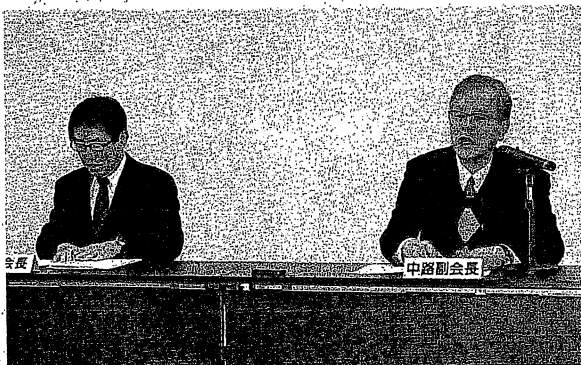
## 来月新設 推進センター取り組み

県医師会(齊藤勝会長)は14日、青森市の県医師会館で臨時代議員会を開き、「健康寿命アップ宣言」を採択した。4月に新設し、学校、職場、地域での健康リーダーの育成などに取り組む「健やか力推進センター」の活動推進など

を盛り込んでいる。同日記者会見した齊藤会長と副会長の中路重之弘前大学大学院医学研究科長は「短命県返上のために、医師会として中心的な役割を担っていきたい」などと意気込みを語った。

(石橋治佳)

### 県医師会が「健康寿命アップ宣言」



会見する齊藤会長(左)と中路副会長

同センターは医師会館に拠点を置き、スタッフ45人を配置。医師会のほか歯科医師会、薬剤師会、看護協会、県内の大学などとも連携して研修会を行う。健康リーダーの育成に取り組む。研修会は2日間の予定で、健

康に関する座学のほか、健康体操や血圧、骨密度の測定方法なども学ぶ。今後の活動について話し合うワークショップも行い、実際の活動に結び付けてほ

しい考えだ。2015年度は500人の養成を見込んでいる。センター長に就任する中路副会長は「医師会の活動の幅を広げていけるのでは」と期待する。同宣言では、病院や診療所など地域の医療機関などを拠点とした健康教育・啓発活動の推進、自治体・企業などの健康活動サポート、学校保健活動と産業保健活動の推進にも重層的に取り組むとしている。齊藤会長は「短命県返上のためにこれまで活動しているが、今まで欠けていた部分を改善したい」と話した。